

〔第164回明専塾（ITコンサル 辻裕人）〕

## システム開発講座を聞いて

情報工学府学際情報工学専攻M1 矢野 佑紀

### はじめに

平成30年12月6日に飯塚キャンパスにおいて第164回の明専塾が開催されました。

### 講演会

今回の明専塾では、SEとして独立され、Hitsuji Designの代表として活躍されている、辻裕人さん（情生H22卒）に講演していただきました。辻さん（私が所属している研究室のOB）は、2012年に福岡の地場企業に就職され、2015年にSEとして独立し、現在は、Hitsuji Designの代表をされています。

講演会では、辻さん自身のキャリアや事業内容について説明していただきました。

また、「ITコンサルタントが教えるシステム開発講座」というタイトルで、システム開発の流れから開発現場のプログラミング講座まで聞

くことができました。特に、システム開発の流れの説明では、それぞれの工程（要件定義や外部設計など）でミスをする、どんな損失が発生するのかまで具体的に教えてくださったので、とても分かりやすかったです。

現役のエンジニアの方に日頃のどんな仕事をやっているのかを聞くという経験が、私自身の今後をイメージするのに役に立ちました。

さらに、辻さんからのアドバイスとして、資格取得や人脈（友達）作りは、学生時代から行ったほうが良いというものがありません。

システム開発はたくさんの人が関わってくるため、コミュニケーションをしっかりとることが大事になるということが、すごく伝わりました。

### 懇親会

懇親会は九州工業大学内にある施設であるラーニングアゴラの一画で

行われました。今回の懇親会は、ビュッフェ形式でOBの方や、本校の関係者の方々と共に食事ができるというものでした。普段はできないお話を、食事やビール、ソフトドリンクなどを飲みながらしていただきました。

辻さんとのお話では、同じ研究室に所属していたこともあり、辻さんの学生時代の研究の話や当時と変わらず続いている研究室セミナーの話などで盛り上がりました。

私が聞いたお話の中で、印象に残ったのは、辻さんが起業しようとした理由についてです。懇親会のような気軽なお話を聞ける場がないと、このようなお話を聞く機会がないので良かったです。

企業の方とこのように食事をしながらお話を聞くことができる機会は貴重であり、私自身の就職活動に関して大変参考になりました。

### 終わりに

明専塾では、今後も様々な企業から先輩をお招きして、講演会や懇談会を行う予定とのことでした。今後就活を考えている学生は、1度でも

いいので是非参加してみたいかがでしょうか。きっかけはなんでもいいと思います。今回私は、研究室のOBが講演されることがきっかけで参加しました。SEの詳しい業務内容を知ることができ、自身の就職活動に役立ちそうです。実際の社会人の方とお話することは、自分が将来どのような社会人になるかを考えるのにとっても役に立つと思います。

最後になりましたが、この場をお借りして、当日お世話になった方々に、心より御礼申し上げます。

（平成31年1月記）